

令和4年度 第3回北杜市健康づくり推進協議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年2月15日(水) 午後3時から
- 2 開催場所 北杜市役所 北館3階大会議室
- 3 出席委員 吉田和徳、津金永二、松橋鈴香、田中律子、小宮山幸枝、堀内弘、跡部元、植松耕三、徳光康平
- 4 欠席委員 白倉美奈子、名取政義、野呂友恵、清水より子、茅野臣恵、赤羽久
- 5 出席職員 中澤子育て政策課長、河手ネウボラ推進課長、白倉ネウボラ推進課指導監、輿水介護支援課指導監、ネウボラ推進課こども元気担当 天池
- 6 事務局 浅川健康増進課長、中田保健指導監、佐藤栄養指導監
健康づくり担当 有賀、小澤、小池
- 7 会議録署名 堀内弘委員、跡部元委員
- 8 公開・非公開の別 公開
- 9 傍聴人 2人

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 部長あいさつ（欠席のため割愛）

4. 議事（議長 会長）

(1) 第3次北杜市健康増進計画 重点目標の推進について事務局より説明する。

質疑応答

議長	はい、説明ありがとうございました。ただいま事務局から健康診断の受診率の向上に関する事、希望調査票の回収率、普及啓発に関する事、それから3ページにありますようにみなし健診ですね、実際に健康診断に行かなくても普段かかりつけで検査を行ってもらっている場合にはこれを特定健診を受診したものとみなすという形で行うみなし健診。それから自分が希望する医療機関で同じような検診が受けられるという個別健診のことについての説明がありましたが、委員の皆さん、この事務局の説明の内容についてのご質問、ご意見等ございましたら挙手をお願いいたします。
委員	2ページですが、国保で39歳以下ということですけど、職業というのはやっぱり自営業とか農業とかそういったものになるのでしょうか。
事務局	39歳以下の世帯の方は特定健診ではなく、基本健診の対象者になるので、「基本健診を受ける」というような形で返答して良いような調査回答になっております。職業についてはわからないところです。
委員	職業がわかれば、たとえば農家だったらJAとかそういうところから聞いてもらうとか、自営業だったら商工会から聞いてもらうとかそういった方法があるのではないかと

	<p>と思います。職業とかそういうところが分かればちょっとすすんだ受診勧奨ができるのではないかと思います。</p>
<p>浅川健康増進課長</p>	<p>職業の部分を今後検証したらどうかということで、現段階ではちょっと、今、回答させていただいたように職業までの検証をしていないところでした。今後、健診をしていく中で、39歳以下の方の職業ということをし分けできるような形をとっていきたいと思いますので、今回のデータについては、そこまでの調べができていないということだけご了承いただきたいと思っております。</p>
<p>議長</p>	<p>健康診断ということについては、こちらの委員の中で、若い方もいらっしゃると思いますが、健康診断についてはどのようなお考えをお持ちでしょうか。よろしかったら教えていただきたいです。</p>
<p>委員</p>	<p>そうですね。病院は近所のかかりつけのところに行くんですが、基本的に健康ですので、なかなか病院に行くことはないです。やっぱり40歳を超えたあたりから、人間ドックを受けようと市の補助を受けて行ってはいますけど、行っても特に何も出てこないの、翌年行かないこともあったりとかしてしまうというのが現状です。やっぱり仕事がメインになって、ちょっとおざなりになっているところはあると思います。</p>
<p>議長</p>	<p>はい。ありがとうございます。健康に自信がある方は「俺は何ともないからいいや」という方がたぶん多いと思います。若い人ほど多いと思うので、そここのところを「もしかしたら何か病気があっちゃ困るな」ということを頭の隅に置いていただければ、何か検診を受けるという気持ちになるのかなという気はしますが、どうでしょう。健康診断についてのお考えをお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>当然今ちょうどおっしゃったように若いうちはやっぱり健康なので、健康診断ってほとんど興味がないのではないですか。私はやっぱり年齢が年齢なので、毎年健康診断を受けないと不安で不安でしょうがない。私は毎年受けています。</p>
<p>議長</p>	<p>その他に健康診断とか人間ドックで、こういうふうにして毎年受けているとか、1年おきにしているとか、あ</p>

	<p>まり行ったことがないとかそういうご意見の方がいらっ しゃれば、どうでしょう。</p>
委員	<p>前期高齢者であります。毎年人間ドックは行っています。自分としては大体引かかる場所は同じですが1年に1回、経過観察をすることで、それがどういうふうになっているかということを知ること、自分の精神安定に繋がっていると思います。あと身内に対しては、同じく一緒に人間ドックに行って、私が管理しているみたいなのところもありますので、そんなふうにして、家族と一緒に、共に元気で、少しでも元気で、病気を持っても日常生活ができるようにしていきたいという気持ちで健康診断は受けているというところです。</p>
議長	<p>やはり、先ほどの委員もおっしゃっていましたが、年代的に若いときは、どこも具合が悪くないからいいやと思う人が多分多いと思います。ただ自分の健康が自分だけの問題じゃなくて、家族にもっていうふうにだんだん考えが変わっていくには、ちょっと年数を要するのかもしれないなと思いました。その他何かありませんか。</p>
委員	<p>話を伺っていて、がんとかの健診がなかなか進まないというところを聞いていると、学校での教育がとても責任があるなっていうことを改めて感じているところです。学校では、自分の健康は自分で守れるように、ということで保健体育や保健指導でも取り組んでいかなければいけないわけです。保健体育では、中学生だと2年生でがんやその予防というところが内容としてあるわけなんですけれども、そのあたり、出前講座等活用させていただいて、ぜひ今の子どもたちが、しっかりそのあたりを身につけて成長していってもらえると、若いときからきちんと自分の体のために健康診断を受けられるようになってくるのかなと思いますので、ぜひ学校でもしっかり取り組んでいきたいと思いました。</p>
議長	<p>学校の先生から貴重な意見をいただきました。その他どうでしょうか？それでは、一旦ここで区切りとさせていただきます。</p>

(2) 第3次北杜市健康増進計画 評価の方法について事務局より説明する。

質疑応答

議長	はい事務局からの説明が終わりました。 この件につきましてご意見、ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。
委員	目標値ですけれども、健康づくりには、最近、PDCAサイクルで取り組みが目標値に達しなければ見直すということが、目標値に達するいい手段と言われていますが、この見直す時期を、できれば本当は1年ごとに達していなければどんどん取り組みを見直していった方がいいです。やっぱり6年経ってから見直すというと、なかなか改善が遅いと思います。だから毎年は大変だと思いますが、短いスパンで、目標値に達していなければ取り組みを変えていくというような取り組みが必要なんではないかと思います。
中田保健指導監	ご意見ありがとうございます。私達も前回は10年という長い計画を立てていました。その中で、本当に今おっしゃるように評価があまり上手にできなかったという反省をいたしまして、今回5年というスパンで計画させていただきました。1年ごとに私達たちは事業をする度に企画書というものを作りまして、その中で先ほど言われたようにPDCAサイクルにのっかって、できたところは引き続き、できなかったところはどのようにできなかったのかを評価して、それをまた次年度に生かすような取り組みをしております。今後も続けていきながら、少しでも評価の基準のものに達成できるように取り組んでいきたいと思っております。貴重なご意見ありがとうございました。
議長	その他ご意見ご質問等ありますでしょうか。 ここ3年ほどの新型コロナによる社会の変化がありましたので、経年的に続けている調査、アンケート等がやりづらくなっていると思います。それと生活スタイルが変わってしまったので。ごく一部の聞いた話ですが、白州には立派な体育館があって、地域的に昔からバレーボールが盛んだったのですが、今でも50代・60代・70代ぐらいまでの人たちが集まってバレーボールをやって

います。ところが、ここの2、3年は体育館で集まって運動することが中断した。それから子どもの卓球なんかもやっていたが、それも一旦中断しました。それから、やむを得ないことですが、ワクチン接種の集団接種会場になったことで、社会体育が途切れるとかいうこともありました。戻りたいし、2年ぐらいやってなかったので、なんか足腰が弱くなったとか、体力が落ちたような気がするって盛んにおっしゃっていました。ただみんなに声をかけても、一度もう途切れちゃったので、出てくのが面倒くさくなっちゃった方が多くなったみたいで、特別用事がないけれども集まらないですかって声を掛けても、「私はいいわ」っていうような人がだんだん増えてきてしまったみたいです。そういう新型コロナ感染症に絡んでの健康に対する影響なんかも、多分かなりあると思います。春先からマスクの着用を少し緩めるとか、新型コロナ対策についての考えを改めていくんだという形ではありますが、完全に元には戻らないかもしれません。実際にウェブ会議なんかも増えたので、私も甲府に出かけて行く回数が激減して、逆にウェブ会議だから往復の交通の時間は減らせるわけです。交通の時間が減ったから、楽だなと思うところもありますが、でも人と顔を合わせて話をする機会を奪われてしまったというのも大きな問題があります。そうするとさっき言ったように、社会体育なんかも途切れてしまとなかなか元に戻らない。生活全般に新型コロナの影響を受けたことが、もしかしたら何年後かのこの健康調査に影響が出てくるのかなとふとっていますが、その辺はまだわかりません。ただ、先ほど委員のおっしゃったように、子どもに健康に対する考え方を学校で教えていただくと、10年20年後に、きっと、健康に対する考え方っていうのがずいぶん変わってきて、いい方向に向いていただければいいなと思いましたので、こんなお話しをしました。

何かその他ご意見はないでしょうか。増進計画取り組み状況についてごさいませんか。よろしいでしょうか。それでは、第3次北杜市健康増進計画評価の方法について

	てということの議事は以上で区切りとさせていただきます。
--	-----------------------------

(3) その他について ネウボラ推進課より「北杜市出産・子育て応援事業」について説明する。

質疑応答

議長	<p>はい。北杜市出産子育て応援事業についてご説明いただきましたが、委員の中でご質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。それではその他で事務局の方から何かありますか。(事務局：ありません)</p> <p>それでは、まだちょっと時間ありそうなので、私もちょっとお聞きしたいのですがよろしいですか。ここにあります出前健康講座の件ですが、これは年間どれぐらいの引き合いがあって、どのぐらいの実績・活動をしていらっしゃるのかちょっと教えていただければありがたいのですが。このチラシも、市民がいつも目にできるような形で、例えば公民館みたいなところに貼っておくとか、何かの機会にみんなの目に触れるようなところにたくさん置いていただければいいかなと思いましたので、こんな質問をしたのですが。</p>
中田保健指導監	<p>コロナの関係で、どうしても先ほども皆さんからのご意見で開催をちょっと遠慮するっていうようなことがありましたので、今の時点で健康増進課の中で把握している部分であれば3回になります。介護支援課やネウボラ推進課でもそれぞれ対応していますので、12、3回という回数にはなっているかと思います。令和5年度はこちらの方としても、地域に出向いていこうということで、積極的に皆さんの方からも来て欲しいとあれば出ていきたいと思いますので、ぜひご活用していただければありがたいと思っております。</p>
輿水介護支援課保健指導監	<p>介護支援課では例年、新型コロナウイルス感染症が発症する前につきましては、年度で23回、17回等の要請が地区の方からございまして出前講座という形で開催をさせていただいておりました。新型コロナウイルスの感染症が出始めた頃は、令和元年度が4回、2年度ちよっ</p>

	と増えまして17回、3年度は7回といった出前講座の実績がありまして、トータルしますと参加人数は多いときで344人という実績となっております。ご報告申し上げます。
議長	ありがとうございました。新型コロナが静まって前の数を超えるぐらいに引き合いがあるといいなと思いました。
委員	出産についてお伺いしたいです。今、産後うつが問題になっていますが、出産した妊婦の方にエジンバラ調査票でうつの調査をして、早期に発見して、対策をとることが、虐待や母子保健の対策に繋がるということですが、北杜市では産後うつに対してどのような取り組みをされているのでしょうか。
白倉ネウボラ推進課指導監	北杜市では、産後のうつに対しては産後の健診をしておりまして、また、産後の健診についても補助が出ているところであります。その産後の健診のときにエジンバラ検査の調査票が入っておりまして、それをお母さんたちがチェックして病院を受診します。そこで点数が高い方については、心配だよということで、病院から担当の保健師に連絡が来まして、早期に対応をさせていただいております。その対応としましては、県に産後ケアセンターがありますので、そちらの方でゆっくり過ごしていただくとか、医大の先生と連携しておりまして、精神科に早く受診をしていただくなどしております。それ以外に、ネウボラ推進課では、産後1年以内には教室や相談を個別にしておりますので、そういうお母さんたちには、先ほどの伴走型支援ではありませんが、寄り添って支援をしているところです。それで改善する方は早期に改善できることで虐待予防になると思いますので、ネウボラ推進課では手厚くお母さん方に寄り添っていこうと思っております。
議長	よろしいですかね。ありがとうございました。他にはないでしょうか。それでは、ご協力ありがとうございました。議事については終了いたします。

5. 閉会（田中副会長）

以上、令和4年度第3回北杜市健康づくり推進協議会の内容を記載し、その内容に相違がないことを証するため、ここに署名する。

署名委員 _____

署名委員 _____